

まとも

—岩手県民の力でとつとをつなぎ、環境の輪を広げるために—



▲【イオン盛岡南チアーズクラブ】▲

テーマはフードマイレージ。チラシを使ったプログラムで、チームごとに考えました。

訪問学習の様子

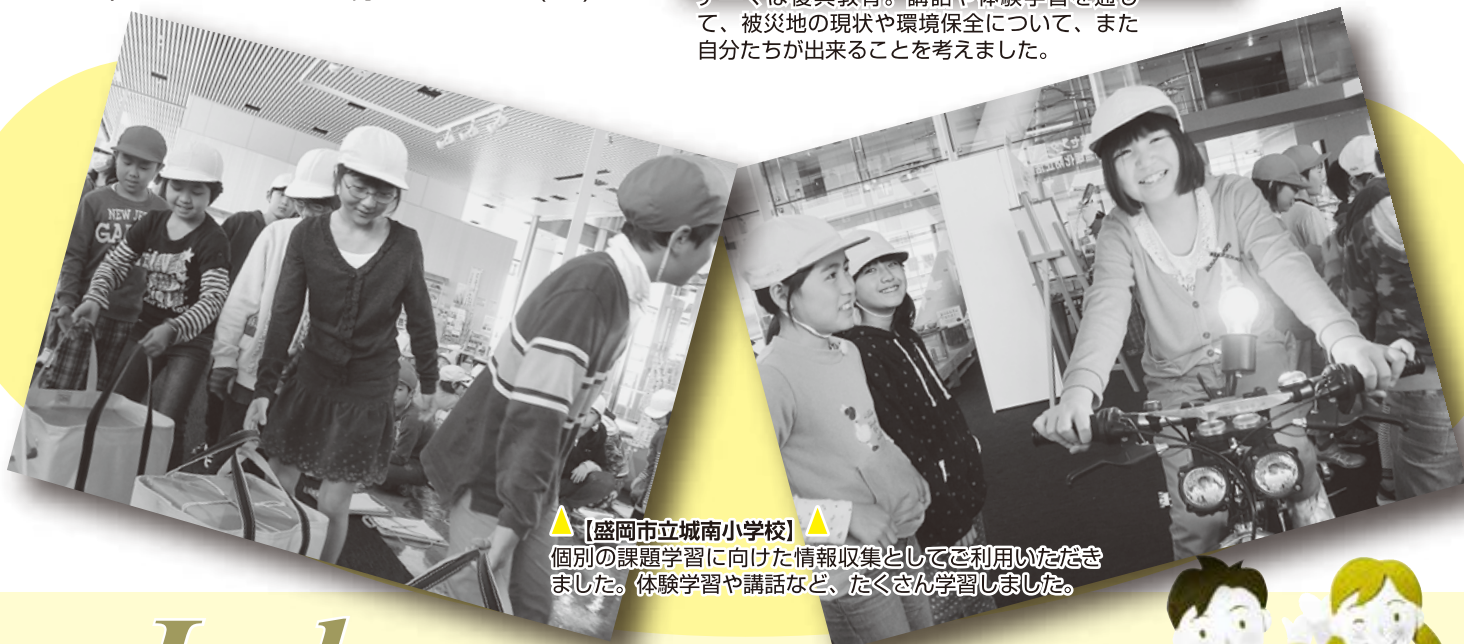
今年の春は寒かったですね～！！ほかほか陽気の春が来る前に、夏がやってきたように思います。満開の桜を拝めなかったことが心残りですが、キャンプや海、花火にお祭りなど、楽しい季節になりますね。

環境学習交流センターでも、楽しいイベントを企画しています。ぜひセンターで“クールシェア”（涼しい場所に集まってみんなで過ごそうというもの）しませんか？！お待ちしております(^ ^)



【三戸市立金田一中学校】

テーマは復興教育。講話や体験学習を通して、被災地の現状や環境保全について、また自分たちが出来ることを考えました。



▲【盛岡市立城南小学校】▲

個別の課題学習に向けた情報収集としてご利用いただきました。体験学習や講話など、たくさん学習しました。

Index

○センター情報

- ・展示
- ・エコカーゴが行く～第13回～
- ・☆図書ポイントカード始めました☆

○団体紹介

<一戸町>NPO法人くちない

○県内イベント報告

○県内イベント情報

○特集コラム

新！環境アドバイザー

岩手県地球温暖化防止活動推進員の紹介 Vol.1



◎展示

6月は環境月間です！

プチ環境展inもりおか

5月21日～24日に、東京国際展示場で開催された「2013NEW環境展」及び「2013地球温暖化防止展」（出展社数あわせて605社）の取材報告を通し、国内企業の最新の環境技術・サービスについて紹介しました。興味深く見入っていく方が多く、企業の取り組みを知るとともに、バイオマス由来のレジ袋など、様々な環境負荷を考えるきっかけにもなりました。



『岩手自然ガイド協会設立準備会』 23年のあゆみ

「岩手自然ガイド協会設立準備会」は、岩手に生まれ、岩手の自然と共に生きることに誇りを持つ人を育てることを目標とし、活動を通して登山技術と自然解説の両方の知識、経験を合わせ持つガイドの養成が狙いです。

現在、会の運営に関わる運営委員は15名。発足から23年が経過し、この間に開催した例会は平成25年5月で257回、登録会員は1,279名に達しました。これまで延べ6,651名の市民を南八幡平の野山に案内してきました。その活動記録を、パネルや写真で紹介しました。
※「てとて」No.23の団体紹介でも掲載しています。



環境月間図書展示

「岩手の恵み～森林～」 & 6月おすすめ図書のご案内

全国2位の森林面積を持つ岩手県。豊かな森林資源を、もう一度見つめ直してみませんか？森林をテーマに、ピックアップ展示を行いました。

また、毎月おすすめ図書を紹介するコーナーでは、「奇跡のリンゴ」映画化を記念して、『映画・ドラマの関連本特集』を行いました。



☆図書ポイントカード始めました☆

センター図書の貸出し、期限内の返却、定期購読雑誌の閲覧にポイントを差し上げます。20ポイントたまると、特製ブックカバーをプレゼントいたします♪





エコカーゴが行く!

第13回

その他こんなところにも行きました!

第42回もりおか環境緑花まつり

日時：4月27日(土)～29日(月・祝)
10:00～16:00
場所：盛岡城跡公園

毎年参加させていただいています、もりおか環境緑花まつり!桜の見ごろの季節なので、いつも来場者とお花見のお客さんと賑わっています。…が、今年は桜の開花がマイチで、お花見のお客さんもまばらな様子…。少し寂しい景色となってしまいました。

それでも、昨年を上回る来場者があり、センターブースは家族連れや子どもたちで大賑わい!体験を交えたクイズラリーで、環境について楽しく考えていただくことができました(^^)。外に設置した積み木や木琴のコーナーも大人気!盛岡城跡公園の自然と相まって、興味を持たれる方が多かったです。

ご来場いただいた皆様、ありがとうございました!

■第6回盛岡星まつりサイドイベント

いわて星空フェスタ2013

日にち：4月21日(日) 場所：イオンモール盛岡南

■エコカーゴがやってくる!～エコクラフトづくり～

日にち：5月4日(土) 場所：浄土ヶ浜ビジターセンター

■肴町 子どもフェスティバル

日にち：5月5日(日) 場所：肴町アーケード

■第12回りんごの花まつり

日にち：5月18日(土) 場所：滝沢村 うわのりんご園

■菜の花公開

日にち：5月19日(日) 場所：東北農業研究センター内ほ場

■高森高原まつり

日にち：6月2日(日) 場所：一戸町 高森高原

■世界環境デー

日にち：6月5日(水) 場所：川徳デパート

■環境学習会

日にち：6月18日(火) 場所：奥州市立水沢小学校

■老春大学開講式

日にち：6月20日(木) 場所：平館公民館

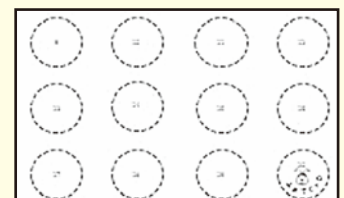
【実施期間】平成25年6月1日(土)～8月31日(土)

【ポイント対象】貸出、返却(期限内のものに限る)
定期購読雑誌の閲覧(センター内での閲覧に限る)
※すべてセンターの蔵書に限る

【ポイントの捺印】すべて冊数に関わらず1ポイント。
また、それぞれ1日1回の捺印となります。
※例：同日に返却と貸出を行う。⇒2ポイント
同日に2回に渡って貸出を行う。⇒1ポイント

【貸出・返却方法】・貸出にはアイーナの会員カードが必要です。
(3階総合受付で作成)
※岩手県立図書館のカードはご利用できませんのでご注意ください。

【注意事項】・ご本人にかぎり有効です。
・紛失時の再発行は致しませんので、ご注意ください。
(それまでの保有ポイントは無効になります)



ポイントカードは、環境学習交流センター内で配布しています。

団体紹介

『NPO法人 くちない』（北上市）

当法人は、口内町の良さを次世代に伝えるとともに、存在するさまざまな課題を住民自らが解決することにより、口内町が明るく豊かな生活の実現に寄与することを目的として2009年3月2日に設立し、同年5月26日に認証されました。主な活動として、地域住民のドライバーによる「ボランティア輸送（過疎地・福祉有償運送）」、JAストア跡地で運営する「店っこくちない」で高齢者等のための日常用品の販売事業、星空の美しい町として開催している「口内星まつり」、また「紙ひこうき飛ばし大会inくちない」や草刈り、除雪等の生活支援事業などを行っております。

特に、自家用車によるボランティア輸送システムと「店っこくちない」の販売事業は、地域の人達には無くてはならない事業となっております。また、当法人で始めた

町の特産品「くちないごしょ芋コロッケ・餃子」は好評を得ております。



県内のイベント情報

○イベントの詳細については、それぞれの団体へお問合せください。

① 焼走り溶岩流とコマクサの不思議な関係を観察

【日時】7月27日(土) 8:00~14:30
【参加料】大人800円 小学生600円
【集合場所】焼走り駐車場(八幡平市)
【定員】20名

② 網張の森ナイトハイク

【日時】8月10日(土) 19:00~20:30
【参加料】大人500円 小学生300円
【集合場所】網張ビジターセンター
【定員】10名

③ 岩手山火山教室

(網張~大地獄谷~御苗代湖)

【講師】土井宣夫 氏
【日時】8月24日(土) 7:00~15:00
【参加料】大人2,500円、小学生1,300円
(リフト代、温泉入浴料込)
【集合場所】網張温泉登山リフト前
【定員】20名

④ 網張の森「初秋を感じる自然観察」

【講師】松木佐和子 氏
【日時】9月1日(日) 9:30~12:30
【参加料】大人800円、小学生600円
(温泉入浴料込)
【集合場所】網張ビジターセンター
【定員】20名

⑤ 「岩手山まるごと体験ネットワーク」

秋の星空観察会

【日時】9月21日(土) 19:00~21:00
【参加料】大人500円 小学生300円
【集合場所】網張温泉スキーセンター前
【定員】20名

⑥ 秋の千沼ヶ原を訪ねる

【日時】9月29日(土) 7:00~15:00
【参加料】大人1,500円 小学生800円
【集合場所】平ヶ倉登山口(⑧号待避所)
【定員】20名

⑦ 秋の網張高原ハイキング

(網張高原温泉郷運営協議会と共催)

【日時】10月6日(日) 9:30~12:30

【参加料】大人500円 小学生300円

【集合場所】網張ビジターセンター

【定員】20名

⑧ 秋の岩手山麓ウォーキング(相の沢~鞍掛山~馬返し~山麓牧場(牧道)~相の沢)(滝沢村と共催)

【日時】10月12日(土) 9:30~15:00
【参加料】大人500円 小学生300円
【集合場所】相の沢登山口(駐車場)
【定員】20名

⑨ 紅葉の鞍掛山自然観察会(滝沢村と共催)

【講師】片山千賀志 氏
【日時】10月27日(土) 9:30~14:00
【参加料】大人500円 小学生300円
【集合場所】相の沢登山口(駐車場)
【定員】20名

⑩ 網張の森ミニ自然観察会

【日時】4月28日(日)~10月27日(日)の行事がない日曜日10:00~、13:00~(各1時間)
【参加料】小学生以上300円
(休暇村宿泊者100円)

【集合場所】網張ビジターセンター

【定員】10名

⑪ 網張の森早朝自然観察会

【日時】6月~10月の毎週月・木曜日 7:00~8:00
【参加料】小学生以上200円
(休暇村宿泊者無料)

【集合場所】休暇村岩手網張温泉玄関前

【定員】10名

⑫ 定例 森の観察会

【日時】毎月第3日曜日 10:00~12:00
◇8月…虫の目で見るネイチャーランド
◇9月…自然の宝物見つけ隊
◇10月…自然の宝物見つけ隊

【参加料】無料(予約不要)

【集合場所】ネイチャーセンタ

⑬ 第260回例会・少年少女喜根田川カジカウォッチング

【日時】8月4日(日) 9:00~15:00(予定)

【集合場所】雫石町総合体育館 バイパス沿い駐車場
【諸注意】濡れても良い運動靴またはサンダル、帽子、軍手、水中メガネ、ガラス箱(あれば)

⑭ 第261回例会・少年少女平ヶ倉山麓ワンダーランドウォッチング

【日時】9月22日(日) 9:00~15:00(予定)
【集合場所】雫石町玄武洞前駐車場
【諸注意】長袖、長ズボン、手袋、登山靴または長靴(スパイク付長靴であればなおよい、ズックは不可)

⑮ 第262回例会・少年少女盗人森(めずっともり)のリースメイキング

【日時】10月20日(日) 9:00~15:30(予定)
【集合場所】滝沢村姥屋敷小中学校
【諸注意】長袖、長ズボン、手袋、花ばさみ・枝切りばさみ持参

●お問合せ●

①~⑪ 網張ビジターセンター

TEL:019-693-3777
FAX:019-693-3778

⑫ 岩手県滝沢森林公園

野鳥観察の森 ネイチャーセンター
TEL/FAX:019-688-5522

⑬~⑮ 岩手自然ガイド協会設立準備会

TEL:019-692-2443

※申込みは、氏名、住所、電話番号、生年月日、性別をご連絡下さい。



●環境イベントの情報をお持ちの方は、環境学習交流センターまでお知らせください。チラシやポスター等も掲示させていただいております。

東日本大震災に係る沿岸地区の視察

日時：平成25年3月18日（月）8：00～18：00

場所：陸前高田市

（及川さん宅、caféまつぼっくり、川の駅「よこた」等）



アイーナの職員を対象とした視察ツアーが行われ、陸前高田市に行ってきました。

沿岸被災地の現状を知り、内陸から発信するとともに、美味しいものを食べて復興の一助になろう、ということで企画された今回の視察ツアー。個人的に、震災以降、沿岸の被害地域を訪れることがなかったので、緊張して向かいました。

陸前高田の市街地に入ると、瓦礫が撤去されて見渡す限り平野となっており、何も無い状況でした。一見すると“きれいに片付いている”ように感じますが、ここには街があったのです。お店や看板、整備された道路、そこに行きかう人々…。その光景がまったく信じられないほど、閑散としていました。

●小本町の及川さん宅

避難所となったお宅にお邪魔して、当時のお話を伺いました。津波は来なかった地域だったので、地震後、自然と近所の方々が集まってきて避難所となったそうです。電気は止まっていたのですが、ガスと薪ストーブで米を炊き、それぞれが自主的に出来ることを探して動き、生活されていました。

しかし、我先にと暖をとり、ストーブの前で寝たふりをして動かなかったり、という方もいたそうです。それでも普段から交流があったから結束できたし、その後地域の被災本部として機能する際も、遠慮して支援物資を取りに来ない家に声をかけにいたり、協力することができたと言っていました。

●caféまつぼっくり 佐々木さん

陸前高田市消防団横田分団 渡邊さん

caféまつぼっくりは、震災後、教師の憩いの場として開いたフリースペースで、図書やコーヒーなどが置かれています。最近では高台に移転してきた子どもにも利用されているそうです。

林業に従事して重機が使えた渡邊さんは、震災当日、自衛隊を迎えるための瓦礫撤去にあたりました。瓦礫をよけるたび遺体を目の当たりにする過酷な作業でしたが、朝までに瓦礫を撤去しなければいけないため、「やるしかない」と腹をくくったそうです。その後は自衛隊と共に遺体搬送作業を行い、遺体には知人もおり、食事も1日にパンとペットボトル1本で、体力的にも精神的にも本当にギリギリだったといいます。

この震災で、陸前高田市は人口の $\frac{1}{10}$ が犠牲となっており、チリ地震があった5月に必ず訓練をしていたのに、消防団としては悔しい、というお言葉も。消防団の屯所も半分が流され、復興計画もできていないため、防災の拠点となる屯所が作れない状況というのも、その場に行ったからこそ知る現状でした。

仮設の商店街などもできていますが、街の様子やお話を聞くと、まだまだ復興には遠いと感じました。それでも、お話を伺った方は皆「たくさんの支援をいただいて、本当に感謝している」と仰っており、復興に向けて力強く生きていこうというお気持ちやお人柄に、胸がいっぱいになりました。また、「観光に来て、美味しいものを食べてほしい」というお話もあり、現地で美味しいものを食べて笑顔で帰ることも、復興の一つではないかと感じました。

この日はお土産にきりせんしょや雁月をいただき、醤油を使ったアイスクリームなど、美味しいものがたくさん♪ぜひまた足を運びたいと思います。（H）



【市内の様子】



新！環境アドバイザー 岩手県地球温暖化防止 活動推進員

ご紹介 Vol.1

の募集が行われており、今年度、新規登録された講師の皆さまをご紹介します！

鳥山和夫（とりやまかずお）さん【写真①】

（環境アドバイザー／岩手県地球温暖化防止活動推進員）

日本で開発され、ISOが唯一公認し、世界中に拡大している子供達の環境教育システム「Kids' ISO14000プログラム」のインストラクターをしています。このシステムは環境という切り口で子供たちの問題解決能力を身に着ける教育プログラムです。アルゼンチンの公立小学校に正式カリキュラムとして導入する準備のため2011年にブエノスアイレス市に1か月駐在しました。岩手でもこの経験を生かした活動ができればと思っています。

漆間 聡（うるまさとし）さん【写真②】

（環境アドバイザー／岩手県地球温暖化防止活動推進員）

長いことキコリをやってきました。自然の営みの中に身を置くことで「五感」は磨かれます。それは森林の中にリラクゼーション効果や免疫力の向上につながる力があるといわれているからです。自然や動植物の観察、森林のお手入れなどを通して地球との一体感をみんなで味わいましょう。

吉田 偉峰（よしだいほう）さん【写真③】

（環境アドバイザー／岩手県地球温暖化防止活動推進員）

県内各地で星空を楽しむ様々な活動をしています。普段接する機会の少ない星空を身近に感じて頂けるように、盛岡星まつり等の星を見るイベントを開催しています。また、全国屈指の星空環境を誇る一戸町観光天文台長として、街明かりにより近年失われつつある本当の夜空を護る取り組みも広めています。星空を眺めながら、地球という惑星のことを考えてみませんか。

小田 拓美（おだたくみ）さん【写真④】

（環境アドバイザー／岩手県地球温暖化防止活動推進員）

今の世でも時と場合によっては、電気、ガス、石油が無くとも暮らして行かなければならぬこともあるでしょう。そんな非常時が、つい2年

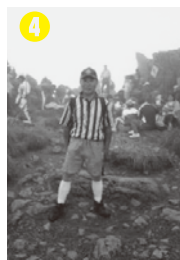
前3月11日を境に県内ほとんどの地域に起こりました。山の本を燃やして暖をとり煮炊きをし、里山の恵の保存食と米、味噌があれば命は保たれます。昔の一里、4kmは1時間で歩けることや、自転車の便利さも実感できました。私たちの生活を見直す事や、身近な自然環境と優しく、仲良く付き合う事の必要性を多くの人達と考えたいものです。川の流れば、もしかして神様の通り路なのかもしれません。川を隔てて国や人も分け、文化の触れ合いの流れでもある事なども踏まえ、環境は命に繋がることを共に学びたいと思います。

前の3月11日を境に県内ほとんどの地域に起こりました。山の本を燃やして暖をとり煮炊きをし、里山の恵の保存食と米、味噌があれば命は保たれます。昔の一里、4kmは1時間で歩けることや、自転車の便利さも実感できました。私たちの生活を見直す事や、身近な自然環境と優しく、仲良く付き合う事の必要性を多くの人達と考えたいものです。川の流れば、もしかして神様の通り路なのかもしれません。川を隔てて国や人も分け、文化の触れ合いの流れでもある事なども踏まえ、環境は命に繋がることを共に学びたいと思います。

岸本 敬子（きしもとけいこ）さん【写真⑤】

（環境アドバイザー／岩手県地球温暖化防止活動推進員）

国連NGOの仕事で20年間、7ヶ国に滞在しながら、生け花や着付けを教えていました。華道や武士道など、勤勉、誠実、調和をもつ「道（どう）」の心は、世界から多くの尊敬をもって受け入れられていることを実感しました。しかし、大量生産・大量消費の現代は、その素晴らしい心を失いつつあります。資源も人間もグローバルに進化する昨今、未来に確固たる豊かさをもたらす地球に貢献できるように、生け花を通して身近な所からエコを実践しつつ発信していきたいと思っています。



● 「いわて環境情報板」更新中です！ ●

岩手県や県内自治体の環境情報、関連イベント情報などを中心にお伝えします。環境という広範囲な話題を、皆さんにとって身近に感じられるよう、その時々タイムリーな情報と切り口でお届けします。毎月更新していきますので、お楽しみに！また、皆さまからお寄せいただいた情報も掲載させていただきますので、お気軽にお問合せください。 <http://www.iwate-eco.jp/known/mailmag.html>

センター通信 スタッフのつづやき

イベント出張などでいただいた花の苗が、我が家の庭で元気に花を咲かせています。慌ただしい朝や疲れて帰った際に、ほっと一息つける、小さな癒しスポットとなっています。（H）

発行 環境学習交流センター

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1-7-1 アイーナ5F
TEL:019-606-1752 FAX:019-606-1753
[E-mail] eco@aaina.jp
[Website] <http://www.aiina.jp/environment/>
[Blog] <http://blog.iwate-eco.jp/>
[Twitter] http://twittre.com/iwate_eco
[Facebook] <https://www.facebook.com/iwate.eco>

◎環境学習交流センターは、特定非営利活動法人環境パートナーシップいわてが岩手県から委託を受けて運営しております。